

事務事業名 ふるさと応援寄附金納付促進事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：1651

| | | | | |
|-----------|---|--------------|-------|----------------|
| 施策： | 01 | 計画行政と効率経営の推進 | 財務コード | 01020201-07-00 |
| 基本事業： | 03 | 自主財源の確保 | 担当部 | 企画政策部 |
| 基本事業の成果指標 | 収納率（市税等） 収納率（使用料及び負担金等） ふるさと応援寄附金収入額（計画期間内累計） | | 担当課 | 企画政策課 |
| | | | 担当係 | 企画政策担当 |



事務事業が貢献すべき成果

| | | | | | | | | | |
|---|----------|--|---|---------|---|---------|---------|--------|------|
| 計画年度 | 平成25年度 ~ | | 新規・継続 | 継続 | 会計区分 | | | 実施計画 | |
| 1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか） | | | 2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順） | | | | | | |
| 市外住民 3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか） ふるさと応援寄附金の納付を促進することで、寄附金による自主財源の確保を図る。また併せて、謝礼品を発送することによる市内店舗等の活性化を図る。 | | | 2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順） ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の納付を促進するため、寄附申出の電子化や寄附金のカード決済を行うためのポータルサイトを運営するとともに、市内事業者の特産品等を謝礼品として送付する。 <事務の流れ> 寄附の申出 寄附者は、申出書又はWEB上の申出フォームを利用し、寄附申出を行う。 寄附金の収納 寄附者は納付書又はカード決済等により、市に寄附金を納付する。 受領証明書・謝礼品の送付依頼 寄附者に受領証明書を送付するとともに、市内事業者に謝礼品の発送を依頼する。 | | | | | | |
| 4. 成果（簡易評価は未記入） | | | | | | | | | |
| 成果指標名称 | | 単位 | 02年度実績 | 03年度実績 | 04年度当初 | 05年度要求 | 06年度計画 | 07年度計画 | 目標 |
| 寄附件数 | | 件 | 19,559 | 32,806 | 23,150 | 40,327 | | | |
| 寄附金額 | | 千円 | 211,211 | 284,669 | 250,000 | 350,000 | | | |
| 5. コスト | | | | | | | | | |
| 事業費 | | 計 | 千円 | 101,684 | 146,056 | 238,208 | 336,191 | | |
| | | 国 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 県 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 一般 | 千円 | 101,684 | 146,056 | 238,208 | 336,191 | | | | |
| 正職員人工数 | | 人工 | 1.5 | 1.5 | 1 | 1 | | | |
| 正職員人件費 | | 千円 | 12,044 | 11,882 | 7,728 | | | | |
| トータルコスト(事業費+正職員人件費) | | 千円 | 113,728 | 157,938 | 245,936 | 336,191 | | | |
| 6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入） | | | | | | | | | |
| あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下） | | 「寄附件数」及び「寄附金額」については、前年度から13,247件、73,458千円増加した。インターネット上のポータルサイトである「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天」「ふるなび」に加え、令和3年度に新たに「ふるさとプレミアム」を導入したことや、専門的な技術やノウハウを有する中間事業者に業務を一部委託し、効果的なポータルサイトの運用をすることで、謝礼品の増加などに繋がり成果が向上しているものとする。 | | | | | | | |
| 7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入） | | | | | | | | | |
| 対象動向 | 維持 | 類似事業 | なし | | 寄付金額および件数は増加基調にあるが、その事務処理が膨大なものとなっている。他自治体の事務処理等を調査・分析し、最適な手法を検討する必要がある。 | | | | |
| 手段効率化余地 | あり | コスト削減余地 | なし | | | | | | |
| 公的関与 | 妥当性がある | 受益者負担 | 余地なし | | | | | | |
| 上位貢献度 | 影響度は大 | 業務推進課題 | あり | | | | | | |
| 成果向上余地 | 大きい | | | | | | | | |
| 8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入） | | | | | | | | | |
| 改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし） | | | | | 改善方向性 | 維持 | 見直し | 廃止 | 事業終了 |
| 令和2年度に新たなポータルサイト「ふるなび」の導入や謝礼品の拡充などにより、寄附金額・寄附件数ともに増加したところである。令和4年度についても、引き続き謝礼品の拡充に繋がる取り組みとして、新しいポータルサイトの導入やポータルサイトへの効果的な返礼品掲載手法の検討、事業者相談会の実施等について検討している。 | | | | | 今後も、引き続き寄附金額が拡大する方策について継続して検討するとともに、12月～1月の繁忙期の事務負担の軽減のため、ワンストップ申請業務の委託を検討する。 | | | | |
| 事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） | | | | | 備考・特記事項 or 進行管理欄 | | | | |
| ふるさと応援寄附金制度を平成20年度から実施しているが、納付件数が制度開始から平成24年度末までで15件（794,000円）であったため、平成25年度から納付促進のため1万円以上の寄附をしていただいた方に本市の特産品を謝礼品として送付することとした。 | | | | | | | | | |